

静岡県精神保健福祉協会

News Letter -No.21-

巻頭言

静岡県精神保健福祉協会 会長

石田 多嘉子（静岡県精神科病院協会 副会長）

精神保健福祉に思うこと

2018年6月13日、静岡県精神保健福祉協会総会において故加藤正武会長の後を受け会長の指名を受けました。長年にわたり精神保健福祉の分野に力を注いでこられた加藤先生のご功績に心から敬意を表するとともに、微力ではありますが40年余静岡県内で精神科医療に携わってきた者として、改めて皆さんから託された思いを行動に移せる機会をいただき大変有難く思います。

私が精神科医になった頃は、精神科医療の中心に入院がありましたが、私が就職した病院は、既に患者さんを治療して社会に戻し、退院した患者さんをどう支え、再発を予防していくかに力を注いでおりました。今、国の医療政策として、予防、そして病気の場合は早期に治療して社会生活に戻す方針に転換されました。

そのためには、社会で生活する患者さんを支援する様々な資源が必要になります。例えば相談支援、就労支援、訪問看護やデイケア、休養や憩いのために必要な場所、居住施設、緊急時の救急医療体制の整備等々、多くの職種の人達の協力やネットワークが必要です。地域の包括ケアネットです。静岡県ではこれらの資源はかなり整備されてきていますが、それでもまだまだ不十分だと思います。ネットワークの構築も精神保健福祉分野の仕事だと思います。

2006年国連総会において、あらゆる障害者の尊厳と権利を保障するために、「障害者権利条約」が採択されました。日本では2014年にこの条約を批准しましたが、その2年後に、神奈川県障害者支援施設「津久井やまゆり園」で多くの障害者が殺傷されるという大変痛ましい事件が起こり、人々に衝撃を与えました。事件の根幹には障害者への差別意識や偏見があると思われ、偏見をなくすための啓発活動も精神保健福祉協会に託された大切な仕事です。

一人の人間として、個性を尊重され、健康で「自分を愛することが出来る」そんな社会をつくるために、精神保健福祉協会は皆さんと共に努力をしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



第57回 静岡県精神保健福祉協会 理事会・総会を開催いたしました。



理事会の様子

総会の様子



平成30年6月13日(水)静岡県男女共同参画センター(あざれあ)6階大ホールにおいて、第57回静岡県精神保健福祉協会総会が開かれ、会員や市町職員など多くの方が参加されました。

ご来賓として、静岡県議会厚生委員会委員長 佐地茂人様、静岡県健康福祉部部長代理 藤原学様にご出席をいただきました。

総会では、平成29年度事業報告、平成30年度事業計画など5つの議案が審議され、全ての議案が可決されました。長きにわたって協会の活動に力を注がれた故加藤正武前会長の逝去に伴い臨時理事会が開かれ、会則に則って復康会鷹岡病院 石田多嘉子理事長が新会長に選出されました。

総会終了後には、功労者に対する知事功労別表彰、精神保健福祉協会長表彰が行われました。



来賓祝辞
静岡県議会厚生委員会委員長
佐地 茂人 様

静岡県精神保健福祉協会
会長
石田 多嘉子



来賓祝辞
静岡県健康福祉部部長代理
藤原 学 様

記念講演会

日常に活かす オープンダイアログ

筑波大学医学医療系社会精神保健学
教授 斎藤 環 氏



総会終了後、「日常に活かすオープンダイアログ」として筑波大学医学医療系社会精神保健学 斎藤環教授による記念講演会を開催しました。

オープンダイアログとは、フィンランド発の対話を重視したアプローチです。即時対応として、依頼を受けてから24時間以内にミーティングを開始する。社会的ネットワークの視点を持ち、クライアントや家族、つながりのある人を治療ミーティングに招く。柔軟性と機動性を大切に、治療チームは必要な支援全体に責任を持って関わる。クライアントをよく知っている同じ治療チームが最初からずっと続けて対応する。答えのない不確かな状況に耐え、対話を続け、多様な声に耳を傾け続けるといった原則があります。

本人の目の前で専門家チームが話し合うのを観察するリフレクティングという仕掛けにより、本人が自分についての噂話を聞くという構造になり、新たな気づきをもたらすことがポイントになっています。相手に敬意を払い、あなたのことを100パーセントは理解できないけれど「どういう体験ですか？」と理解しようとする態度＝「対話的態度」は、すぐに活かせる手法として紹介されました。

質疑応答の時間では、当事者やご家族からの質問が多く、オープンダイアログに対する期待が非常に大きいことがうかがわれました。

熱心に聴講される参加者



筑波大学医学医療系社会精神保健学
斎藤 環 教授



平成30年度受賞者紹介 (敬称略)

平成30年度知事功労別表彰（保健衛生功労）受賞者一覧

お名前	ご所属
岡本 典雄 様	静岡県精神神経科診療所協会(岡本クリニック)
奥脇 悦子 様	精神保健福祉ボランティア「ふだん気」



平成30年度静岡県精神保健福祉協会長表彰 受賞者一覧

◆ 特別功労表彰・個人

受賞おめでとうございます

お名前	ご所属	お名前	ご所属
奥村 透 様	静岡県精神神経科診療所協会 (おくむらメンタルクリニック)	吉原アツ子 様	沼津中央病院 (ボランティア)
青木 志郎 様	静岡県断酒会	岡本 剛 様	静岡県立こころの医療センター (ボランティア)
杉本富太郎 様	静岡県精神保健福祉会連合会	辻村美代子 様	静岡県立こころの医療センター (ボランティア)
横山 幸子 様	静岡県精神保健福祉会連合会	大坪さち子 様	精神保健福祉ボランティア 「ふだん気」
遠藤 隆子 様	静岡県精神保健福祉会連合会		

◆ 永年勤続功労表彰

お名前	ご所属	お名前	ご所属
鈴木 節夫 様	静岡県精神神経科診療所協会 (はなみずきクリニック)	有馬 正子 様	溝口病院
小川 宏 様	河津浜病院	森 史絵 様	溝口病院
藤沼 輝美 様	沼津中央病院	山本 晃弘 様	溝口病院
藤田祐美子 様	沼津中央病院	渡辺 和子 様	小笠病院
渡辺 睦子 様	鷹岡病院	田中<に子 様	神経科浜松病院
赤松 明子 様	鷹岡病院	曾布川裕子 様	神経科浜松病院
保科 圭史 様	鷹岡病院	鈴木 博子 様	三方原病院
佐野 恵 様	大富士病院		

こころの健康づくり講演会のご案内

精神保健福祉協会では、地域精神保健福祉思想の普及及び啓発を図り、県民の精神保健福祉の向上に資するため、適当と認めた団体に対し、こころの健康づくり講演会開催の支援を行っています。今年度開催された講演会と、9月以降開催予定の講演会をご紹介します。

すでに開催された こころの健康づくり講演会をご紹介します！

★障がい者を抱える家族について

開催日：平成30年7月7日(土)

会 場：湖西市健康福祉センター 小会議室

講 師：社会福祉法人みどりの樹理事長 山下勝康 氏

主催者：NPO法人さざなみ会

<講演会の様子>

一般の方々、民生委員、市議会議員の方々など40名の参加がありました。長年の相談員の経験から、切実な問題を抱えた家族の例を挙げられ、その解決と結果についてお話がありました。「社会へ1人でも多く出られるような手助け、家族も安心して生活ができるような手助け」について勉強になりました。



9月以降 開催予定の講演会



開催日	会 場	テーマ・講師	主催団体
平成30年 9月9日(日)	菊川市総合保健福祉 センター プラザけやき	ストレスとうつ病 静岡大学教育学部 鈴江毅 氏	菊川市健康づくり課
9月30日(日)	菊川市総合保健福祉 センター プラザけやき	精神科受診と病気の治療について 医療法人ホクレア たぐちクリニック 院長 田口博之 氏	菊川市精神保健福祉 ボランティアあしたばの会
10月30日(火)	三島市立保健センター	自分を理解してストレスへの対応を学ぼう 臨床心理士 八木阿紀 氏	三島市保健委員会
11月29日(木)	韮山時代劇場映像ホール	地域でこころの健康づくりを進める講演会 エムオーエー奥熱海クリニック 院長 佐久間哲也 氏	伊豆の国市 精神保健福祉会

☆講演会への参加希望者は、直接主催団体へお問い合わせください。

心の健康フェア2018

講演会

青少年のネット依存の 治療と対処

「食事の間も寝る時もすぐ手が届く場所にスマホがないと落ち着かない」という中高生は少なくありません。オンラインゲームやSNS等がやめられず、生活に支障を来してしまう場合もあります。

ネット依存とは？また、その治療と対処について、治療に取り組まれている中山秀紀氏をお招きし、分かりやすくお話しいたします。

11月8日(木) 13:15 ~ 14:30

会場 静岡市民文化会館 3階大会議室 (入場無料)



なかやま ひで き
中山 秀紀 氏

独立行政法人国立病院機構
久里浜医療センター 精神科医長

ご希望の方は、10月31日(水)までに、FAX、電話または、メールにてお申込みください。

ご参加に配慮が必要な場合(手話通訳等)は、10月15日(月)までにお知らせください。

講師 中山秀紀氏について

北海道札幌市出身。2000年に岩手医科大学医学部、2004年に同大学大学院卒業後、岩手医科大学神経精神科医長などを経て、2010年より久里浜医療センター勤務。

2011年よりインターネット依存治療に携わっており、日々の臨床とともに、全国各地からの後援依頼、研修会等で活躍している。

第40回ハートフルアート展 入場無料

静岡市民文化会館 展示室
11月2日(金)～11月8日(木)
9:30～16:00 最終日13:00まで
11月5日(月)休館日



多くの団体や個人様から出展された力作が展示されます。皆様のご来場を、お待ちしております。

ホームページはこちらから



静岡県精神保健福祉協会

〒422-8031

静岡市駿河区有明町2-20

県総合庁舎別館4階

TEL & FAX 054-202-1220

E-mail: sizuoka_seisin@ybb.ne.jp

(事務局出勤日 月・水・金 9時～16時)

【当協会の活動に御賛同いただいている 会員企業様】 (敬称略・順不同)

静岡銀行・浜松信用金庫・島田信用金庫・㈱J-オイルミルズ静岡工場・静岡県百貨店協会・㈲サカエ印刷